



旭川電気軌道株式会社

新たな社名ロゴとコーポレートカラーについて

旭川電気軌道は、電気を動力源とする路面電車をルーツに持ち、常にお客様のニーズに応えるために「柔軟な発想で経営に取り組んできた」会社として、1世紀にわたり人々の移動を支え、走り続けてきました。

新しいロゴマークのモチーフである「パンタグラフ」。

それは心臓が血液を送り、人に生きる力を与え続けるように、電気を集め、車両に走る力を送り続ける役割を担っています。

旭川電気軌道もそういう存在であり続けたい。

再び来るであろう「電気（EV）の時代」を見据え、

旭川の地域の人々と共に歩んでいく象徴としてデザインモチーフに選びました。

また、長い歴史のなかで、

「赤バス」と呼ばれ、多くのお客様に親しまれてきた車両の「赤」を大切にし、次の10年、20年でも色褪せることなく輝き続ける旭川電気軌道であることを願い、その想いを光沢と深みのある「ディープレッド」で表現し、新たなコーポレートカラーとします。

